

引用(参照)文献の見方

文献の収集は、雑誌記事データベース等で論文を探す他に、論文の章末や最後に載っている引用文献(参照文献・Reference)をたどる方法があります。引用文献の書き方は掲載雑誌によって異なるため、よくあるパターンを紹介します。

引用文献中に一度出てきた書名や雑誌名は"id."(同前)や"ibid."(前掲)と略されている場合がありますので、さかのぼって書名や雑誌名を確認してください。

1. 図書

- ① 柳原極堂. 『子規の話』. 新訂版. 松山市文化財協会, 1975
編著者 書名 版表示 出版者 出版年

【図書の一部(図書の中の章など)】

- ② 泉寔. 『東平』. 『私のなかの旧別子』. 近代文藝社, 1994年, p.175-182
著者 論題 書名 出版者 出版年 論文掲載ページ

【洋書の場合】

- ③ FRANSON, J.C. 1996. Interpretation of tissue lead residues in birds other than waterfowl.
著者 年 論題
Pages 265-279 in W.N. Beyer, G.H. Heinz, and A.W. Redmon-Norwood, editors.
ページ in=図書中という意 図書の編者
contaminants in wildlife: interpreting tissue concentrations. Lewis Publishers, Boca Raton.
書名 出版者 出版地

2. 雑誌

- ① 胡白「環境保全型稲作の収益形成力と形成条件分析」『農業経済研究』第73巻,第1号,2001年,
著者 論題 雑誌名 巻号 年
1~15,及び引用文献[4].
ページ

- ② Abeles, F.B. and S.G. Wydoski. (1987) Inhibitors of ethylene synthesis and action: A
著者 年 論題
comparison of their activities in a lettuce root growth model system. J. Amer. Soc. Hort. Sci.
112:122-125. 雑誌名略
巻 ページ (正式名称: Journal of the American Society for Horticultural Science)

★雑誌の場合、略誌名で表記されていることが多いので、OPACで検索する際は略誌名の単語+*を用いた前方一致検索を行ってください。例(▲はスペース): jou*▲amer*▲soc*▲hort*▲sci*

3. 会議資料

【よくある略語】 ann (annales:報告書) annu (annual:年鑑) conf (conference:会議)
ed/eds (edition:版、editor:編者) et al (et alia:その他) j (journal:雑誌)
n/no (number:第~号) p/pp (ページ) proc (proceedings:議事録)
supp/suppl (supplement:増刊) symp (symposium:シンポジウム)
trans (transaction:会報、紀要) v/vol (volume:第~巻) Z (zeitschrift:雑誌)

【例】

Bania, P.J. 1989. Ti-1100: a new high temperature titanium alloy. Pp. 825-830

著者 年 論題 ページ

in the Sixth World Conference on Titanium, P. Lacombe, R. Tricot, and G. Beranger, eds.

会議名又は会議報告書名 会議資料編者

Cedex, France: Société Française de Metallurgie et des Matériaux.

開催地 会議主催機関名

★公に発行されていない資料の場合、入手が難しいことがあります。

4. 特許

【例】

Bridges, B. P. Group operated circuit disconnect apparatus for overhead electric power lines

著者名/発明者名 発明の名称

U. S. Patent 5, 483, 030. 1994-05-10.

アメリカの特許 特許の番号 発行日付

★特許情報については、各国の特許機関のサイトで公開されているので、まずは、図書館ホームページ→論文・記事を探す●全てのデータベース→■便利ツール:特許・規格→特許電子図書館(IPDL) <http://www.ipdl.inpit.go.jp/homepg.ipdl> から調べてください。

5. Web サイト

【例】

Dublin Core Metadata Initiative. (online), available from (http://purl.oclc.org/dc/), (accessed 2005-07-04).

Web サイトの名称 媒体表示 入手先 参照日付

自分で文献リストを作成する際には

【科学技術系】

科学技術振興機構の科学技術情報流通技術基準 SIST 「SIST02 科学技術情報流通技術基準参照文献の書き方」が参考になります。

図書館ホームページ→論文・記事を探す●全てのデータベース→■論文の書き方→SIST 科学技術情報流通技術基準(目的別メニュー:文献を引用したい)http://sti.ist.go.jp/sist/menu_purpose/をご覧ください。

【人文社会系】

●縦書き論文: 中村健一『論文執筆ルールブック』日本エディタースクール出版部, 1988.

【中央館・開架 816.5/NA】

●横書き論文: 櫻井雅夫『レポート・論文の書き方上級』改訂版, 慶應義塾大学出版会, 2003.

【中央館・開架 816.5/SA】